

近未来人数予測とは

約7,800万回線のお客さまにご利用いただいているドコモの携帯電話ネットワークの仕組みを利用して、日本の1.2億人の分布・流れがわかります。



活用事例

『内閣府2020オリパラPJ様』



混雑緩和・周遊性向上に活用

『AI運行バス[®]』



予測結果を参考にしてクーポン発行

提供価値

商材化目前

- AI×IoTにより、現在から近未来の日本全国の人数を予測します。
- さまざまな分野のビッグデータとかけあわせることで、新たな価値、新たな予測が生まれ出せるよう、取り組んでいます。

概要

- モバイル空間統計の一種である国内人口分布統計（リアルタイム版）と時空間変数オンライン予測技術を用いて、逐次学習をしながら10分ごとに250m～500mメッシュ単位で現在から近未来の人数を予測します。
- 総人数に加えて、属性別（性別、年齢層など）の人数も予測します。
- 気象情報や周辺施設情報など多様なデータと組み合わせることで新たな予測ができ、観光地周遊や効率的な移動手段の供給など新たな価値を創造することが可能になります。
- 時空間変数オンライン予測技術は、過去一定期間の人数（人口密度）分布の時系列データから、時間と空間の影響パターンを学習し、数時間程度先の近未来の人数（人口密度）分布の予測を行う日本電信電話株式会社サービスエボリューション研究所の技術です。

9

産業と技術革新の
基盤をつくらう

